

【同時発表先】

合同庁舎記者クラブ、岡山県政記者クラブ、広島県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者クラブ、中国地方建設記者クラブ、JR記者クラブ、広島経済記者クラブ、港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス、マリタイムデーリーニュース

瀬戸内海クルーズのブランド力向上を図ります 第4回瀬戸内におけるクルーズ活性化検討会を行います

瀬戸内海は世界に誇る景色をもつ海域で、国土交通大臣により広域観光周遊ルート『せとうち・海の道』にも認定され、海外から訪れる旅客も増加しています。

瀬戸内海に質の高い中小型クルーズを呼び込むことにより、瀬戸内海全体の長期的かつ世界的な観点からブランド力の向上と知名度向上を図ること目的として、クルーズの活性化について検討会を行います。

第4回検討会ではフランスのポナン社の日本地区販売代理店であるマーキュリートラベルの東山代表ならびに両備グループの小嶋代表兼CEOから専門的なお話を聞くとともに、14の自治体が両名と個別面談を行います。

日時：平成30年2月8日(木)14:00～2月9日(金)10:20

場所：ホテル広島ガーデンパレス(広島市東区光町1-15-21 広島駅新幹線口徒歩5分)

議事次第：

〔第1部〕 瀬戸内海クルーズの活性化に向けて

(山本 三夫 氏 (一財)みなと総合研究財団 クルーズ総合研究所長)
クルージング時代を築く(小嶋 光信 氏 両備グループ代表兼CEO)
スモール&ラグジュアリー船と瀬戸内海(東山 真明 氏 マーキュリートラベル株代表)

〔第2部〕 個別面談

※第1部(2月8日 14:00～15:30)は公開とします。第2部の個別面談は非公開とさせていただきます。

※取材をご希望の場合は、平成30年2月7日(水)15:00までに取材申込書にて申込みをお願いします。

【お問い合わせ先】(担当)＜瀬戸内におけるクルーズ活性化検討会事務局＞

・中国地方整備局 港湾空港部 クルーズ振興・港湾物流企画室

室長 ^{すが}菅 ^{たかのり}高德、課長補佐 ^{にはら}二原 ^{かずのり}和教 TEL:082-511-3928 (直通)

・中国運輸局 観光部 観光地域振興課

課長 ^{しんぼう}神宝 ^{ひろし}博、地域係長 ^{よしだ}吉田 ^{なみ}奈美 TEL:082-228-8703 (直通)

＜広報担当窓口＞ 中国地方整備局 港湾空港部 TEL:082-511-3905 (直通) (平日・昼間)

計画企画官 ^{こんどう}近藤 ^{たくや}拓也

中国地方整備局 港湾空港部

クルーズ振興・港湾物流企画室 宛て

FAX 082-511-3910

第4回 瀬戸内におけるクルーズ活性化検討会 取材申込書

平成30年2月 日

所 属 名	
氏 名	ふりがな
連 絡 先	TEL
	FAX

第4回 瀬戸内におけるクルーズ活性化検討会 参加予定者

(常任委員)

敬称略

氏名	所属及び役職
鈴木 徹	国土交通省 中国地方整備局 港湾空港部長
木嶋 淳	国土交通省 中国運輸局 観光部長
鈴川 篤志	中国地域観光推進協議会 事務局長
村橋 克則	(一般社団法人)せとうち観光推進機構 事業本部長
田井中 靖久	岡山県 土木部長
宮津 智文	広島県 空港港湾部長
藤山 一郎	山口県 土木建築部長
谷口 雅彦	(一般社団法人)中国経済連合会 常務理事

(臨時委員)

敬称略

氏名	所属及び役職
小嶋 光信	両備グループ 代表兼CEO
東山 真明	マーキュリートラベル(株) 代表取締役
山本 三夫	(一財)みなと総合研究財団 クルーズ総合研究所 所長

瀬戸内におけるクルーズ活性化検討会の設置

- 中国地方整備局および中国運輸局では、瀬戸内海におけるクルーズに関わる**船社の方を招き**、多島美を誇る瀬戸内の豊かな観光資源を活かし、**さらに多くの旅客を瀬戸内海に呼び込む**ことを目的として、平成28年に検討会を設置。
- 国・地方公共団体・船社等の構成員により、これまでに**計3回**開催。

【これまでの検討会開催実績】

【第1回】平成28年7月6日（水）

- ・内航船社による保有船舶の紹介や受入環境に関するニーズについて

招聘者：せとうちホールディングス
企画本部
マネージングディレクター



内航船社と港湾管理者との意見交換

【第2回】平成29年1月31日（火）

- ・外航クルーズ船社による保有船舶の紹介や受入環境に関するニーズについて

招聘者：ホーランド・アメリカ・グループ
船舶運航副社長
ウィンドスター・クルーズ
事業開発/運航計画担当マネージャー



外航船社の運航担当者と
港湾管理者との個別面談

【第3回】平成29年5月9日（火）

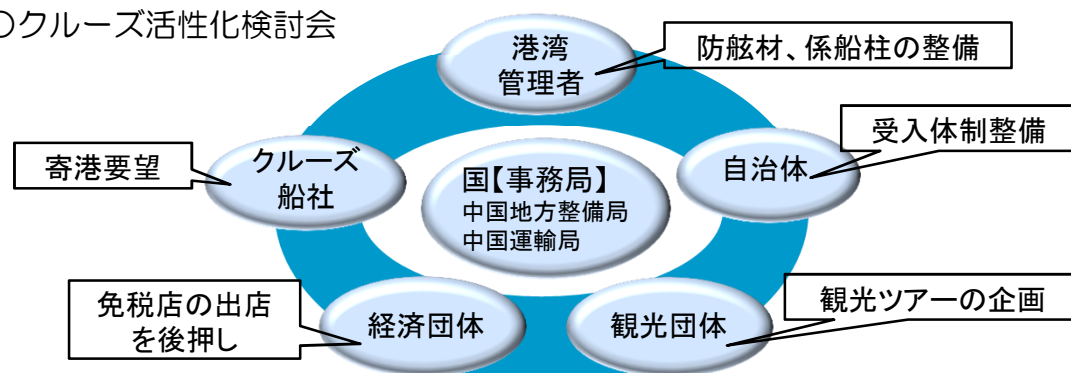
- ・講演会形式による外航船社の受入環境に関するニーズ、内航船社の新規クルーズ船就航等について

招聘者：(株)カーニバル・ジャパン 代表取締役社長
(株)せとうちクルーズ 代表取締役社長



外航船社、内航船社等による講演会

○クルーズ活性化検討会



○常任委員

中国地方整備局 港湾空港部長
中国運輸局 観光部長
中国地域観光推進協議会 事務局長
(一般社団法人) せとうち観光推進機構 事業本部長
岡山県 土木部長
広島県 空港港湾部長
山口県 土木建築部長
(一般社団法人) 中国経済連合会 常務理事



両備グループ

両備グループ
代表 兼 CEO

こじま みつのぶ
小嶋 光信 氏



東京都生まれ、慶應義塾大学経済学部 卒業。

1968 年、三井銀行入行。

1973 年、両備運輸株式会社に入社し、常務取締役就任。1975 年には岡山タクシー株式会社の代表取締役社長に就任するなど両備グループ内の企業経営を手がけ、1999 年には両備バス株式会社の代表取締役社長に就任、同グループの代表となる。

2005 年、岡山大学理事に就任、同年 6 月、和歌山電鐵株式会社を設立し、代表取締役社長に就任。クルーズトレイン「ななつ星 in 九州」などを手がける水戸岡鋭治氏のデザインによるユニークな電車や、貴志駅の猫の駅長たまなどの発案者でもある。

以降、日本各地で数々の地域公共交通の再生を手がけ、「(地方) 公共交通の救世主」や「地方公共交通の再生請負人」とも呼ばれている。

2007 年、両備ホールディングス株式会社の代表取締役社長、2011 年からは両備ホールディングス株式会社の代表取締役会長兼 CEO に就任。

2015 年、「海の七つ星プロジェクト」を発表。2020 年に就航予定で豪華客船の建造を計画中。船は水戸岡鋭治氏が設計する。



マーキュリートラベル株式会社 代表

ひがしやま まさあき
東山 真明 氏



大阪府生まれ。

2002 年、クルーズ専門の旅行会社としてマーキュリートラベル株式会社を設立し、海外個人旅行向けのクルーズ商品の販売を開始。

2005 年、日本地区販売代理店業務を開始。

2007 年、フランスのポナン社の日本地区販売代理店を務める。

その他、アメリカのシードリーム・ヨットクラブ、イギリスのサガクルーズ、ドイツのフェニックスライゼンなど、小型個性派のクルーズ会社の販売代理店を務める。